

# 狭山エリア新聞

【問合せ先】ASA狭山

Tel: 04-2952-2246

【発行所】狭山エリア新聞編集室

Tel: 049-265-1886

Fax: 049-265-1887

【記事提供】狭山CATV

## 平和祈念講演会

9月3日(土)、中央公民館で平和祈念講演会が開催されました。

狭山市では平成元年12月の狭山市平和都市宣言を契機に、戦争の悲惨さと、平和の尊さを改めて認識し、平和の大切さを後世に伝える



ていくために、毎年、この講演会を開催しています。また、毎年、広島市平和祈念式典にも参列し、今年で21回目となります。はじめに、仲川市長は「悲惨な戦争を二度と起こしてはならない」ということをこの機会を通じて皆さんの心に誓って頂ければと思います」と挨拶をされました。

大河原さん、入間中学校・野口さん、入間野中学校・吉田さん、狭山台中学校・境野さんです。式典参列で感じたこととして、「平和や戦争」一命などをテーマに話しました。入間中学校の野口さんは「未来を担う私達だからこそ正しい知識を持ち、原子爆弾のみならず核廃絶が実現する未来を私達の手で築いていきたいです。」

## ストーンペインティング講座

8月23日(火)、新狭山1・3丁目自治会館で子ども向け講座「ストーンペインティング」が行われました。主催は新狭山まちづくり事業の「環境わごん」とは本田技研工業株式会社によって組織されており、環境について学ぶ機会を提供するボランティアです。



参加した子供たち14人は、フクロウやツル、化石など思いの作品を作りました。

作業に入る前に環境についての話がありスプーン一杯の牛乳で汚れた水を魚が住める状態に戻すためには、500mlのペットボトル900本分の水が必要など説明されました。続いてストーンペインティングの作業が行われました。ストーンペインティングとは自然の石の形を生かして色を塗り自分だけの作品を作ることです。

## 映像で綴る「狭山 昔の街」

8月23日(火)、富士見集会所で、ふじみ寿大学公開講座「映像で綴る「狭山 昔の街」」が上映されました。

ふじみ寿大学とは、富士見集会所の事業の一つで、60歳以上の高齢者を対象としたミュージックセラピーや交通安全教室などの様々な講座を行っています。

今回の講座では、ビデオサークル狭山顧問の高橋 三郎さんが撮影し続けた、狭山市の街角風景や行事、芸能文化等の貴重な8ミリの映像が上映されました。

## お諏訪様のなすとっかえ

8月27日(土)、市内入間川4丁目にある入間川諏訪神社で「お諏訪様のなすとっかえ」が行われました。

毎年8月第4土曜日(曜日)に行われるこの祭礼は「お諏訪様のなすとっかえ」と言われ、狭山市の無形民俗文化財に指定されています。

高橋 三郎さんは大正7年生まれ。昭和35年頃より8ミリカメラで子どもや町内の撮影を行い、その後、市の行事や祭礼などの記録を撮影し続けてきました。また、その傍ら市内では様々なボランティアを行っています。

最近では、自分の家からナスを持ってくる人は少なくなり、「厄除茄子」として販売されています。今年は200袋以上が用意されました。



そして、午後3時から、神輿が巡行しました。これは、地域住民の厄除けを祈願するもので、子どもたちがナスの形をした神輿とともに地域を巡ります。

境内では子供会による模擬店や、夜には盆踊りが行われ賑わいを見せました。関係者は「地元の貴重な祭りなので、今後も継続し、子どもたちにも引き継いでもらいたいです」と話していました。

スタッフなど49名が来場し、貴重な映像に、懐かしむ様子が見られました。